

わいわい3水会4月号

4月18日晴天に恵まれ11名が参加、自家用車3台に分乗して新緑に囲まれた小野地区文化財めぐりを実施した。



の葬送儀礼がよくわかる重要な古墳として、平成23年に国指定史跡に指定された。5基のうち、調査が行われた1号石室と2号石室と呼ばれる横穴式石室には須恵器のほかに、木製の棺が1,400年以上を経て残っている。当時の様子を復元した1号石室の内部を見学することができた。ここで、古墳の高台から見える石鎚・皿ヶ嶺などの山々の説明をして頂いた小野地区の南條先生を交えて集合写真を撮った。



最初の「三熊野神社」では、鳥居に米山の書による「百禄・受天」の文字が刻まれていた。次に、伊予十三仏発願の明星院を見学した。まわりの新緑の風景にとけこみ、心が洗われた気持ちになる。本日のメインは、国指定史跡の「葉佐池古墳」である。松山市教育委員会文化財課の専門員の先生をお招きし、1時間にわたって説明案内をしていただく。

葉佐池古墳は平成4年、開墾中に偶然発見され、古墳時代後期の



その後、正岡子規の句碑のある伊予鉄平井駅に向かった。「巡礼の夢を冷すや松の露」「茸狩や浅き山々女連れ」の2句を裏表に刻んだ子規の句碑を見た。



最後に、水尾地区の大変大きな神名石「客天満宮」を見学した。



楽しい昼食は「マテラの森」。全員同じテーブルに着き、各自好みのもの注文したが、料理によって配膳に時間差ができたものの楽しい昼食時間を過ごした。食後、次回の再会を約束して解散した。

5月のお知らせ 次回の5月16日(水)は永井保雄先生のご案内で久万高原町の大川嶺でツツジなどの植物観察を実施いたします。集合場所は砥部町千足砥部焼観光センター駐車場です。午前9時までにご参集ください。